

マイナンバーカード出張申請手続きに必要なもの

①	<p>交付申請書 【注】顔写真は会場で撮影します（持込不可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ「申請日・署名・電子証明書要否欄・点字シール要否欄」を記入願います。 ・「申請書 ID（23 桁の数字）入り」の書式（通知カードに同封のもの、未申請者向けに一斉再送付されたもの、区役所（市町村）窓口で再交付されたもの）をお持ち頂ければスムーズです。 <p><u>※「申請者一覧（別紙 2）」で事前に申請書がないことをお知らせいただくことで、再発行申請書を当日用意することも可能です</u></p>
②	<p>本人確認書類（原本） 【注】有効期限がある書類は、期限内のものに限ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必ず <u>2 点以上</u> 必要になります（できるだけ顔写真入りのものをお持ちください） ※本人確認書類の種類は次ページをご覧ください ・<u>住民票上のご住所が新潟市外の場合は、原本に加えて、コピーもご持参ください。</u> <p>その場で、コピーは回収させていただきます。</p>
③	<p>個人番号カード・電子証明書 暗証番号設定依頼書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本人控」の部分を含め、あらかじめ必要事項を記入願います。
④	<p>通知カード（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その場で回収させていただきます。 ・紛失した場合、「通知カード紛失届」を提出頂くことになります。あらかじめ必要事項を記入願います。 <p>※警察署への遺失物届出は、不要です</p>
⑤	<p>住民基本台帳カード（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>お持ちの方のみ</u>、その場で回収させていただきます。 ・紛失した場合、「住民基本台帳カード返納（廃止）届」を提出頂くことになります。あらかじめ必要事項を記入願います。

マイナンバーカード出張申請受付 本人確認書類の種類

カードを申請する際、国の規定に基づき、ア～ウいずれかの提示が必要です。いずれも、有効期限がある書類は「有効期限内のもの」に限ります。

ア	以下のうち2点（住所入りの証明書は、住民票上の住所と一致するものが必要） <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証 ・運転経歴証明書（平成24年4月1日以降のものに限る） ・パスポート ・官公署発行の各種資格者証、認定証、身分証（顔写真入りのもの） ・住民基本台帳カード（顔写真入りのもの） ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳 ・在留カード ・特別永住者証明書 ・一時庇護許可書又は仮滞在許可書
イ	「ア」に示す書類のうち1点、及び以下のうち1点（計2点） <ul style="list-style-type: none"> ・官公署発行の各種資格者証、認定証、身分証（顔写真無しのもの） ・住民基本台帳カード（顔写真無しのもの） ・戦傷病者手帳 ・官公署発行の身分証（職員証） ・生活保護受給者証 ・健康保険被保険者証、資格確認書 ・介護保険被保険者証 ・後期高齢者医療受給者証、資格確認書 ・年金手帳 ・こども医療費受給者証 ・新型コロナウイルスワクチン接種券 ・（特別）児童扶養手当証書 ・民間団体発行の各種資格者証、身分証（社員証） ・学生証 ※デジタル学生証は条件を満たす場合可 ・預金通帳（「氏名・生年月日」又は「氏名・住所」が明記されているものに限る）
ウ	「イ」に示す書類2点（うち1点は公的機関発行のもの） <p>※制約条件があります。注意事項をご覧ください。</p>

※主な例を示しています。上記以外の書類をお持ち頂く場合は、事前にご相談ください。

【注意事項】

- ・15歳未満の者からの申請の場合、本人のほか法定代理人の本人確認書類も必要です（種類・必要点数は本人分と同じ）。また、本人確認書類から親子関係の確認が一切できなかった場合は、戸籍証明書等も必要です。
- ・成年被後見人からの申請の場合、本人のほか成年後見人の本人確認書類も必要です（種類・必要点数は本人分と同じ）。また、本人確認書類のほか登記事項証明書も必要です。
- ・代理人のみが来場しての申請は受け付けません。
- ・「ウ」の書類をお持ち頂いた場合、受付時に追加書類をご記入・ご提出いただきます。